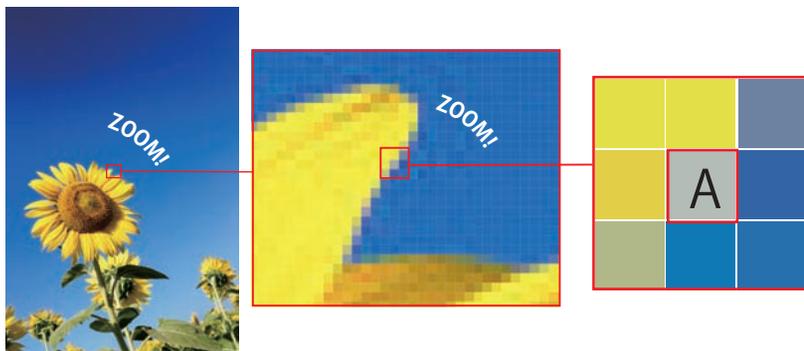


選択範囲 / 自動選択ツール

Photoshop はビットマップ形式のデータのなのでモノとモノとの境目が曖昧です。そこで特定の部分を選択するための選択ツールが充実しています。ここではそれぞれの使い方を解説します。自動選択ツールは、多角形ツールはカクカクしたものを簡単に選択できます。それでは使い方を見てみましょう。



ひまわりを選択したくても、Photoshopデータはピクセルの集まりなので、空とひまわりの境界は曖昧なの。
例えばAは空？それともひまわり？
境目を色域選択できるツールが自動選択ツールだよ。同じと見なす色味の範囲はメニューバーの「許容値」で設定できるよ。



●色域選択できる【自動選択ツールを使ってみる】

ひまわりを取り出す手順



背景：色味の少ない部分
ひまわり：色味の複雑な部分

より簡単に選択できる方をえらぼう！



①自動選択ツールで色味の少ない背景をクリックして選択
②背景の一部を選択したらメニューバーの「選択」から「近似色を選択」を選ぶと似たような色を全部選択してくれる。



③背景を削除してひまわりだけを取り出す。

選択してデリートボタンを押してもいいし、レイヤーマスク※を使用してもいい。
※「レイヤーマスク」のテキスト参照



例えばこのひまわり画像のひまわりだけを切り抜きたい時、逆に空を選択して、**選択範囲を反転**すると楽に選択できそう！

・・・という時に便利なのが**自動選択ツール**！

空は水色のほぼ1色なので「色域」で選択できるこのツールが最適。

まずは「許容値」を30（0-100まで入力可能）にして自動選択ツールでワンクリックしてみるとこれくらいの範囲が選択できたよ。



追加で選択していきたい時や範囲を減らしたい時

shift + クリック 追加選択

option + クリック 選択範囲から除外



近似色の設定

★許容値の数値で変わるよ。
ざっくり選択したい時は許容値の数値を上げよう！

